

校長室だより(6月号) 「改進黨 ～新しい時代を彩る～」

今年の梅雨入りは例年より遅く、また、期間も短いものでした。緑がいつそう色濃くなり、緑川や連なる山々の景色の美しさが印象に残ります。

さて、6月初旬の高校総体、総文祭を無事に終えることができました。それぞれの部活動では練習の成果を十分に発揮できたと報告がありました。また、6月1日(水)に生徒会役員選挙がありました。主権者教育も兼ねており、甲佐町選挙管理委員会から投票箱や記載台をお借りして、選挙を実施しました。これからの甲佐高校をより良くしていこうという思いが、立候補者の演説で伺えました。一票を投じる側も真剣に考えて投票していました。7月に任命式があります。新生徒会役員に前生徒会役員の皆さんが築いてきたことが引き継がれ、これからの生徒会、甲佐高校をより良くしようとしっかり取り組んでくれるものと期待しています。

体育大会、総体、総文祭と大きな行事を終え、本格的に学習に取り組む時期になりました。特に、本年度から2学期制に変更しましたので、定期考査は7月下旬となり、6月は十分に学習時間があります。現在、新型コロナウイルスの感染対策は欠かせませんが、行事など感染対策を講じて開催・実施されることが多くなりました。大変嬉しく思っています。本校でも3年ぶりに、3年福祉コースの介護現場体験が実施されました。これもひとえに利用者の皆様、施設職員の皆様のご厚意のお陰だと感謝しております。体験を通して、日常の学習では経験することのできない深い学びの場となりました。何より、利用者の方に触れ、職員の方の笑顔や介助の優しさに触れることができ、感謝の気持ちを新たにして、これからの励みになったようです。本当にありがとうございました。

そして、本年度も、ニラを栽培されている境様のところで、ビジネス情報科2年生がニラ刈り体験をしました。熱中症対策をしての体験活動で、その後、境様のご厚意で刈り取ったニラをたくさんいただきました。ありがとうございました。

本校は、日頃から甲佐町の手厚い支援を受けて、地域と連携した取り組みを実施し、生徒の体験活動等を通して学びを深めるよう教育活動を展開しております。コロナ禍においても、できることを工夫しながら、生徒にとってより良い体験、学びとなるよう取り組んで参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、本校ホームページをご覧ください、ありがとうございます。少しでも、本校の教育内容や学校の様子など、生徒たちの輝く姿が伝われば幸いです。



【紫陽花いろいろ】

校内に咲いている紫陽花(左)、いただいた色鮮やかな紫陽花(中)
生徒制作の紫陽花<折り紙(右上)・造花(右下)>

【素敵な花】

ニラ刈り体験でお世話になった境様にいただきました。